

新規調査項目の参考事例

問 8 女性の管理職登用に対する意識

女性を管理職に登用するメリットは何だと思うか（上位 3 項目選択）

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| 1 コミュニケーションが深化し、社内の雰囲気 | 6 就職希望者の増加
気がよくなる |
| 2 女性社員のモチベーション向上 | 7 女性活躍のリーディングカンパニーとして
の高評価 |
| 3 長時間労働の是正 | 8 新たな商品・サービスの開発につながる |
| 4 育休・育児短時間勤務制度等の利用促進 | 9 特にメリットはない |
| 5 経営パフォーマンスの向上 | 10 その他（　　　　　　　　　　　　　） |

仙台市・（公財）せんだい男女共同参画財団「在仙企業における女性の管理職・役員登用に関するアンケート調査」（平成 30 年 1 月）より
※市内事業所を対象に実施したもの

問 9 女性の管理職を増やす上での課題

女性管理職を増やす上での課題は何か（複数選択）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 女性自身が昇進を希望しない | 6 正規採用の女性がない |
| 2 知識や経験，判断力を有する女性がない | 7 時間外労働を敬遠する女性が多い |
| 3 仕事と家庭の両立 | 8 その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 4 組織内の意識 | 9 特になし |
| 5 出張・転勤に対応できない女性が多い | 10 分からない |

仙台市「仙台市地域経済動向調査」（平成 29 年 9 月）特別設問より
※本市が市内事業所を対象に四半期ごとに実施する「仙台市企業経営動向調査」及び「主要経済指標の動向調査」と併せて実施したもの

問 10 女性が地域活動のリーダーになるために必要なこと

自治会長やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思うか（複数選択）

- | | |
|--|---|
| 1 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと | 5 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供・研修を行うこと |
| 2 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高めること | 6 その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 3 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと | 7 特になし |
| 4 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組を進めること | 8 分からない |

内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」（平成 28 年 8 月）より

問 17 希望する介護の担い手について

将来、排せつ等の介護が必要な状態になった時、誰に介護を頼みたいと思うか

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 配偶者 | 6 兄弟姉妹 |
| 2 子 (息子) | 7 その他の家族・親族 |
| 3 子 (娘) | 8 友人・知人 |
| 4 子 (息子) の配偶者 (妻) | 9 ヘルパーなど介護サービスの人 |
| 5 子 (娘) の配偶者 (夫) | 10 その他・特にない |

内閣府「高齢者の健康に関する調査」(平成 29 年 12 月)を参考に作成

問 18 介護による退職経験の有無、介護対象者、退職理由

・介護をきっかけとした退職経験の有無、その時の介護対象者及び本人の従業上の地位

「手助け・介護」(注)を機に仕事を辞めた理由は何か(複数選択)

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 仕事と「手助け・介護」の両立が難しい職場だったため | 6 自身の希望として「手助け・介護」に専念したかったため |
| 2 自分自身で「手助け・介護」するとサービスなどの利用料を軽減できるため | 7 要介護者が「手助け・介護」に専念することを希望したため |
| 3 自分の心身の健康状態が悪化したため | 8 「手助け・介護」を機に辞めたが、理由は「手助け・介護」に直接関係ない |
| 4 施設へ入所できず「手助け・介護」の負担が増えたため | 9 その他 () |
| 5 家族や親族からの理解・協力が十分に得られなかった、又は家族や親族が「手助け・介護」に専念することを希望したため | |

厚生労働省委託(三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング)「平成 24 年度仕事と介護の両立に関する実態把握のための調査」(平成 25 年 1 月)より

注) 上記調査での「手助け(てだすけ)・介護」には、排泄や入浴等の「身体介助」、施設や遠距離での「介護」に加え、定期的な声掛け(見守り)、食事のしたくや掃除、洗濯などの家事、ちょっとした買い物やゴミだし、通院の送迎や外出の手助け、入退院の手続きや金銭の管理などの「手助け」も含む